

AOMORI・IWATE・MIYAGI・AKITA・YAMAGATA・FUKUSHIMA

第20号

発行所
東北地区屋外広告美術業組合連合会
情報文化委員会

事務局 仙台市宮城野区原町三丁目4番地10号
TEL 022-257-0437



新しい年に

東北地区屋外広告美術業組合連合会 会長 増田 隆

暦も早や弥生となり、お花の便りも聞かれる頃になりました。東北地方に住む者にとって、春は特別な季節です。皆様に健康やかに北国の春をお迎えの事と存じます。

昨年は日広連の創立五十周年を迎え、記念事業、式典祝賀会となく華やかな一年でした。東北地区でも福島県山形県等それぞれに五十周年記念の事業が開催され、各地から岩手県、青森県が五十周年を迎えられ、記念事業、式典等を企画されている事と存じます。時節柄なにかと大変ですが、出来る範囲でがんばっていただきます。

一口に五十周年といっても、其の自身は一言では言い表せないような、様々な出来事によっていっばいです。楽しい思い出、苦い経験、悔しい事や悲しい事など、すべてがごちやごちやに詰まったフルーツケーキのような五十年、その間に亡くなられた方、廃業した方、転職した方など懐かしい人たちの顔が思い出されます。

そして、多くの人たちに支えられ、また私達の仕事がお客様(市民)にしっかりと認められたからこそ半世紀にわたりこの業界が存続できたことを確認しこれからも、これまでに以上に屋外広告を通じて大きな役割を果たすことを新たに誓った五十周年でした。

私個人のことには振返れば、五十年前といえば私はまだ七歳のかわいいお子様でした。その頃からずっと、父と母の背中を見ながらこの業界の周辺をウロチョロし、今はどっぷりと浸かって生業を営んでいます。

会社としてはこの五十年、よくやっただと思えます(本人だけがなんとなく満足している)、残念ながら私がか社長になった時の売上(平成四年が最高の売上だった)からは下降線をたどる業容です...

最近になり若い時には殆ど気にならなかった事が最近やたら気になりだしました。それは自分の身体の事です。医者通いが頻繁になり、健康な身体を維持するために薬とか身体をケアする物がやたら増えてきました。

目薬とめがね(老眼鏡)、花粉症の鼻薬、うがい薬(歯槽膿漏予防)、消化剤、整腸剤、胆汁の流れをよくする薬、血管を柔らかくする薬、冷えない用くつした、調力剤、水虫の薬、肌の保湿剤など、無くなればそのつど調達しなければならぬので結構煩わしい事になります。加齢とはこのようなのを言うのだと改めて実感しています。加齢とはこのようなのを言うのだと改めて実感しています。

しかし、よく考えてみると、体のこのような変調は急に始まったわけではなく、長い間の週間に蓄積されたことが結果として現れてきたのだと気がつきました。毎日の食事の内容と取り方、睡眠時間と睡眠のとり方、お酒の飲み方、仕事の取り組み方、対人関係の処し方等々、どうも人間の行動や思考等はある程度決まったパターンを持っていて、そのパターンを繰り返しているのだと思われま

すね。良し悪しによって病気になるったり長生きできたりするので。そのように考えると、健康で少しでも長生きしたい人にとつては、やはり毎日の生活のパターンを考え、少しでも良い習慣を身につけていくことが先々良い結果につながることにあります。

健康の問題だけではありません。スポーツや芸術はもとよりビジネスなどについても同じ事です。良く天才は1%のひらめきと99%の努力などと言いますが、良い事は永く続けることで、それが出来た人と出来なかつた人では十年、二十年の長さで考えると、すごく大きな開きが出る事になります。

このような真理をこの年になって始めて気がついてしまいました。かなり遅かったですが、しかし、今からでも遅くはありません。六十歳の還暦を前にこれまでの習慣や考え方を再度点検、必要なら思いっきりリセットして新たな船出をしたいと考えるこの頃です。

サブプライムローンから端を発した金融問題はリーマンブラザーズの破綻を機に一気に拡大し、金融経済のみならず、実体経済までも巻き込み、マスコミでは百年に一度と言われるような世界同時不況の風が吹き始めました。ちなみにこの原稿を書いている現在、米国ダウ平均、七二八二・〇八ドル、日経平均七五八八・四二円、為替一ドル七九・九一円、推移して見ると、昨年同時期の比較では、米ダウ平均▲五〇八四ドル、日経平均は▲六〇三五円、為替は▲一五ドル安(最近少し戻りました)です。

単なる数字ですが、実際に株や投信などを運用されている方にとってはすごく大きな数字です。このように過去のデータと今のデータを比較することは簡単ですが、残念ながら一年先のデータをみることは出来ません。先のことなどは誰も分からないし、経済評論家もよく外します。しかし大きなトレンドとして経済指標を見る時、これからの私たちが取り巻くビジネス環境を楽観的に見る事はできないようです。また楽観視できなければ景気も回復しないという循環が生まれてしまうのです。...

聖書に「人の生きるはパンのみならず」という言葉があります。其の後に「神の口より出するすべての言葉により」と続きます。

パンは最低でも必要なものですが、それが無ければ生きていけません。パンだけでも生きていけないという意味をいいたいです。

これからの激動の時代、どのようにバランスをとって行かれるかは人それぞれですが、私としては、たとえ儚い夢でも、ラ・マンチャの男のように、汗をかきながら懸命に夢を求めて生きることが幸せな事だと思ふこの頃です。

皆様に、神のご加護がありますように！

■看板材料販売

- ・屋内外シート
- ・各種樹脂板
- ・アルミ複合板
- ・FF用電照式フレーム
- ・溶剤、水性メディア

■加工サービス

- ・大判インクジェット出力
- ・5M幅ターポリン出力
- ・FFシート出力
- ・のぼり ・懸垂幕
- ・シルクスクリーン製作、印刷

各県発送 承ります!!



- ・アクリルレーザー加工
- ・彫刻制作
- ・成型品加工
- ・工業部品加工

お気軽にご相談下さい

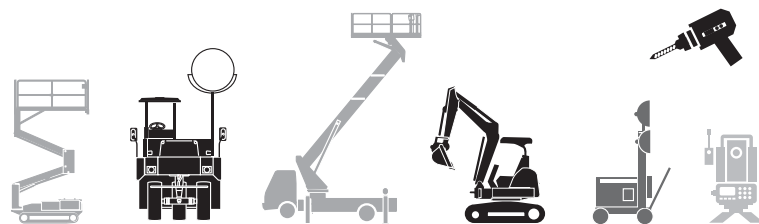


株式会社 クラフト



山形市東原町二丁目20-16
TEL(023)632-2435 FAX(023)632-2438
[E-mail] shop@craft-art.co.jp
[HP] http://www.craft-art.co.jp

高所作業車各種・車輛・発電機から 汎用機・特種建設機械の総合レンタル



西尾レントオール株式会社

東北営業部 <http://www.nishio-rent.co.jp/>

- 仙台営業所 / 仙台市泉区泉ヶ丘1-12-3 TEL.022-373-5555
- 仙台中央営業所 / 仙台市若林区卸町東5-7-1 TEL.022-288-3240
- 仙台南営業所 / 名取市植松字田野野57-1 TEL.022-382-5661
- 古川営業所 / 大崎市古川稲葉字前田63-1 TEL.0229-23-3235
- 柴田機械ヤード / 柴田郡柴田町大字船迫字川前55-1 TEL.0224-58-8240

上記以外、岩手県・山形県・福島県にも営業所があります。

第31回 東北6県公共キャンペーン作品展

第三十一回東北六県公共キャンペーン作品審査講評

審査委員長 宮城県美術館学芸員 大嶋 貴明先生

この作品展の審査をさせていただくのも、六年ぶり二度目になる。前回も書いたことだが、それぞれに長い経験を持ちプロとしてやっていらつしやるみなさんの作品を審査し、評を書くことが私にできるのか、会場でみなさんの作品の力を受け止める前にとまどいをおぼえるのは六年前と変わらなかったことをまずお詫びとともに表明しておきたい。とまどいのありようを、とりあえず私自身の無能を棚上げにしよう、作品展の枠組み、つまり作品の形式やテーマの設定が、現場での屋外広告とは違い、個々の作品からそれをすかし見るという想像して見ることになるあたりにある。どうしても、この作品展の形式は屋外広告というよりポスター原画的なものだし、設定されたテーマは紋切り型の表現になりがちだ。そして、全てがプロの水準にあり、その水準内で製作されていけば、審査すべき差はありようがない。とすると、屋外広告にとって、新たな作品を作り出すことで旗幟を明らかにし、解決すべき課題ないしは対立軸のようなものはあるのだろうか。

六年前の作品展では、デジタル技術と伝統的手書き技術が対立軸の一つをなしていた。今回その対立軸は拡散され、失くなっていく。屋外広告をとりまく、作者もクライアントも、街の人も、デジタル技術で生み出される画像のクオリティとそれを受け入れる感性が当然のものになったようなのだ。この感性のなかでは、手書き的な画像や、近代的な色面構成にこだわることはやばったものになる。しかたないのだろうか。たしかに、デジタル技術のなかでは、全世界にあるデジタル化された画像のストックを自分の作品のパーツとして使うことができる。だが、それでは、屋外広告のある種のものには対応できなかったとしても、すべてに対応できるものではない。そして、それだけでは、デジタル化された社会や世界の中で、屋外広告のあるべき位置を示し、位置取りしてくれるものではない。デジタル化されたある作品が、あるコンセプトの一つの出力形式であることをつまみ接続して他の出力形式や媒体があることが、作品形式の中で明示的でないならばならない。この点では、他の多くの作品が見かけの感性や感性へのこびからデジタル技術を使って作品の中で自閉して感じられるのに対して、深読みなかもしれないけど、いくつかの作品には连接的なデザインの可能性が感じられた。

デジタル的感性のなかでは、なまなましい物質の対比も透明なイメージのものになる。何点かあるレリーフ状の作品でも、それは破綻なく物としての強さを消した形ではかたてこない。デジタル出力の画像と、油性ペイントの持つ物質性、色材の厚みといったもよいが、は対比すべきものではないだろうか。ペイントの美しさは、そのバリエーションも含めて、見直されてもいいものだ。このことが、物として作品を扱っていく基本になるのではないだろうか。

もう一つ、デジタル技術的なプロセスと感性が当然になりすぎていると、図柄や造形的な要素も、文字も一定の水準にはあるがそれ以上のものでなくなり、また、構成やレイアウトもきっちりはいり整うが作品の内部で完結する。これらの要素は、特に作品展用作品で、一点物であれば、もう一度見直すべきものではないのだろうか。特に、テーマが公共的なメッセージであることを考えると、テーマをどのように切り型から掘りあげるかは、プロのうでの見せ所なのだから、言葉によらない造形的な方法による表現と、できるかぎり少ない(説明的ではない)文字のデザインが必要なのではないか。特に、手書き文字ではなく、構成や個性的なデザインの面からは、今回、審査対象の作品が全てプロの作品である水準にはあることで印象にのこるものは少なくなかった。

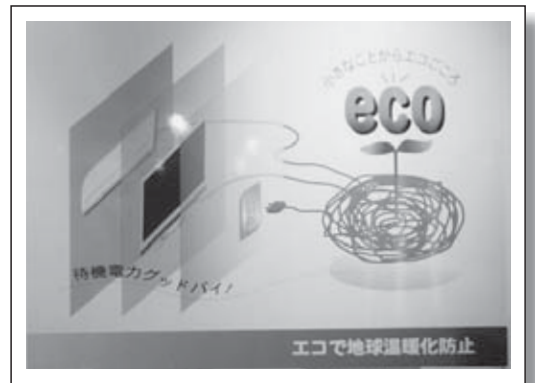
近過去の、例えば昭和の街並みの写真などをみると、屋外広告もいきいきとして、むしろ、屋外広告があることで街の活気を生み出しているようにみえる。屋外広告はそれだけで完結しているのではなく、そのような風景を作り出す要素の一つとなっている。このことに注目してみると、完結した表現性だけでなく、むしろ、周りの環境を作り上げているエレメントやそのオーダーもしくはディスプレイなどのように関係しているのか、この作品展の枠組みをこえて、考えるべきことは多い。



第3位 仙台市長賞
「地球環境保全」 福島県 (株)クリエイティブダイワ



第2位 宮城県知事賞
「地球環境」 宮城県 (株)オオウチ工芸



第1位 国土交通大臣賞
「小さなことからエコごころECO」 山形県 かんぱん・さとう



第6位 優秀賞
「このうまさ 技術あり」 山形県 (有)マルケイ工芸社



第5位 東北地区連会長賞
「ドナー登録」 青森県 (株)エーアイサイン



第4位 日広連会長賞
「失われる前に」 岩手県 (有)栄建



第8位 優秀賞
「環境保全」 秋田県 吉田カンバン



第7位 優秀賞
「NO RESET(自殺防止)」 青森県 (株)アート・サイン

青 森 県



第十八回筆供養祭並びに
第十一回習字作品展

青森県屋外広告美術協同組合 弘前支部長 石澤 誠一郎

屋外広告の日キャンペーン事業として青広美弘前支部が実施してきた筆供養祭も第十八回を迎え、同時開催の熊野奥照神社子供習字作品展もおかげ様で第十一回を開催することが出来ました。

これは組合員の団結力と実行力であり、協力してくれた皆様の努力の賜であります。

看板屋は昔からペンキと筆とベニヤやトタンで商売をしてきており、なんとしても「筆」には感謝をし、使用後には供養をしてやらねばと考え、組合員に呼びかけたところ「筆塚を建立したらどうか」と提案があり、話はどんどん進んで筆塚の石を探すことから始まりました。

予算ゼロからのスタートで、当時は支部員も二十三社(現在は八社)あり、一社当たり二万円ぐらい出し合い、看板資材提供業者の賛助会員にも応援を依頼して快く協力してもらえたのは良いが、肝心の建立場所がなかなか見つからず随分苦労しました。

組合員が手分けして神社にお願いしてまわったのですがなかなか良い返事をもたらえませんでした、そんななか自分の中学時代の同期生が宮司をしていることを知り、お願いしたところ快く引き受けてくれたのが熊野奥照神社でした。

「石」はもちろん、



地元の霊峰岩木山の石を指定し、高さ一・六m、左右一・八m、奥行き〇・八mで、場所は境内でも環境が素晴らしいことに決まり、題字は当時の福士市長さんにお願ひし、立派な筆塚が完成したのが平成二年十一月十四日でした。

初めの頃の筆供養祭は組合員だけで開催してきましたが、子供達も各学校で習字を勉強していることを聞き、神社近隣の習字会にご相談したところ、喜んで参加してくれることになりました。



これを「熊野奥照神社子供習字作品展」と命名し、最初は無料でしたが習字会の方から出展料を徴収するようにと有り難い要請があり、今では半紙作品一点二〇〇円でお一人二点までとさせて頂いております。

多いときには三〇〇点にもなり、展示会場の宝物参集殿からはみ出すほど集まって苦労しましたが、最近では少子化から習字会でも子供の数が減って二〇〇点ぐらいで開催されております。

この作品展に出展した子供達は不思議と行儀も良くなり、上達が早いと絶賛されております。昨年の子供達には「大筆で大字一字書き」のイ

ベントを開催し、人気を得て参りましたが、今年には地元の日本画家で「ねぶた絵師の八嶋龍仙」さんによる日本画の実演を子供達の目の前で披露して頂き毛筆の面白さや素晴らしさと感動を与えて頂きました。

昔から「筆」は我々にとって大切な商売道具であり、我々組合員はこの筆供養祭を継続しながら毛筆書画文化の発展と継承を願い、子供達の習字上達や一般参加者並びに組合員各事業所の家内安全、商売繁盛を併せて祈願して参りました。

当日は午後二時から手水舎にて手や口を洗って体を清め、筆塚の前の立派な祭壇に供物を上げ古筆の労を労い、新筆を清めて子供達も玉串を奉奠し、祈禱を終了します。

次に神社の前で記念写真を撮り、作品の展示会場の宝物参集殿に移動し、表彰式(作品の審査員は組合員、中学生まで学年ごとに金銀銅賞)を終えた子供達はジュースとお菓子と清められた新筆を頂いて解散になります。

賛助会員や一般参加者、習字会の先生方と組合員、いろいろお手伝いを頂いた町内の老人クラブの皆さんや宮司さんまでが参加をして、借用した「掛け軸や古書のお宝」を拝見し、御神酒を頂きながらの筆談は大変賑やかで組合員の苦労も吹き飛んでしまいます。

毎年九月中旬に開催されるこの筆供養祭並びに子供習字作品展を屋外広告の日キャンペーン事業として、地元新聞の陸奥新報に九月一日から十日の間に掲載して組合のPR活動に努力しております。

次の筆供養祭は第十九回目になります。が、作品を出展した子供達の中から一人でも「看板屋さん」になってくれることを期待して、筆をおろします。



IROMIZU

どこまでも透明で澄みきった装飾用粘着シート

IROMIZUは、12色相×3階調と白・黒×3階調の計42色から成る、透明な装飾用シートです。25%・50%・100%の3階調をかさね合わせることによって、最大300%の11階調まで表現可能。異なる色相をかさねれば、色は無限に広がります。

お問い合わせ 株式会社 中川ケミカル
東京都中央区東日本橋2-1-6 TEL:03-5835-0341
www.cs-nakagawa.com

桜井株式会社

全国展開型会社

仙台支店
〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町1-19-1
TEL(022)237-1820 FAX(022)237-1823
http://www.sakurai.co.jp

株式会社スター商事

青森営業所
〒030-0955 青森市駒込桐之沢22-3
TEL(017)743-4841 FAX(017)743-4844

仙台営業所
〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町1-19-1
TEL(022)237-1831 FAX(022)237-6550

マーキングフィルム	Viewcal900・880・560シリーズ
インクジェットメディア	HiLucky・NEWLuckyColorSheet
ラミネートフィルム	SGJET・LSJET・LLJET
オリジナル壁紙	LAGプロテクト・LAGマウント
高輝度LED	WALJET(F☆☆☆☆等級大臣認定番号取得)
プリント&カットソフト	Bandilight F-LED(完全防水タイプ)
インクジェットプリンター&カッティングプロッタ	スターシリウスシステム・カルカッタ

宮 城 県

雑 感

宮城県屋外広告美術協同組合 大内 養 一 (株式会社オウチ工業 代表取締役社長)



事務局より寄稿依頼の電話が入り、浅学非才の身にて何を書いたら良いか、とまどいと共に自信の無い心境のまま、筆をはしらせませす。年をとると昔の事を思い懐かしむとよく聞きましたが、正にその通りだと思えます。今は風化した言葉ですが、「徒弟制度」というものがありました。業界によって慣習としてまだ残っている様ですが言葉は風化し失われつつあります。私も五年間先生について修業し、その後一年間は御礼奉公とし計六年間、徒弟制度の水にドップリつかっております。

この制度は、上下関係の仕組みが明確にされており、下は上を尊び上は下を指導する単純明解な制度であり、弟子同士一人前の職人となるべく将来の夢を描き、肩を寄せ合い頑張った時代でした。当時のエピソードを語れば、両手に余る程の様々な苦労話がありますが、今は家庭内において笑って話せる昔のエピソードとなっております。話は変わりますが、私達の業界も時代の流れと共に大きく変わって来ましたが、業界の呼称も「看板業界」「サイン業界」「屋外広告業界」と様々です。業容、形体、規模共々、この業界は時代と共に変遷し、自分自身お客様には「屋外広告業」と名乗っています。

過日、あるアンケート用紙に看板とサイン双方の文字が同居しており、一瞬の戸惑いを感じた次第です。ひところは「筆とペンキ」その後、「カッティングマシン」更に「インクジェットプリンター」と仕事の主役が年々精度と共に向上し、機械化が進むと共に脱サラでこの業界に入り著しく活躍している方々も数多く見受けられる様になりました。境界が薄れて存在しない様子を「ボーダレス」と言うそうですが、私達業界の職域もボーダレス化し、看板・展示・店舗内装等々の業容の境は無くなり、一社でそれぞれの仕事を請け負う会社も多くなりました。業界で使用する材料も、他の業界で使用する資材、建材等取り入れる様になりこの部分においてもボーダレス化は進んでいます。お客様からの視点で求められている事もひとところから比べ、大きく変わりつつあります。ハードとソフト両面を求められて来ており、又、会社の付加価値として備えなければと思っています。業界だけではありませんが、例にもれず心配な点は、未曾有の不況での業界の活きづき方、それと後継者問題、十数年前に会員増強の問題をシュミレーションとしてグラフを作った事がありました。手前ミソとなりますがその傾向が現実として出て来ている。国の少子化問題とあいまって業界の後継者問題と高齢化問題を早急に検討し対処する事が大いに必要と思っています。

バブルがハジけて十数年、一年一年過ごす度来年こそは良い年になれると思いつつ、今や一〇〇年に一度の世界的構造不況、地球規模として世相の流れが急変する時代、先手必勝での対応が望まれる事と思えます。思い付くまま雑感として書き綴りましたが、最後に自分の趣味に付いて綴りたいと思えます。今年で三年目に入りますが、二十八年間続けたゴルフをキツパリとやめ、自宅近くに求めた土地に少量多品種で家庭菜園をしております。昨年は定番のジャガイモ、大根、白菜、タマネギ、ナス、キュウリ、ほうれん草、キャベツを始め、ニンニク、インゲン、アスパラ、ブロッコリー、ピーマン、プチトマト、シシトウ、オクラ、ミョウガと自分自身も驚く程十七種の野菜を植えていました。その他イチジク、タラの芽、梨、ブドウ、ブルーベリーの樹も植えています。夏は早朝五〜六時から農作業(？)、朝食と昼食と一緒に済ませ、午後三時頃まで続ける事々々です。

その他、ガーデニングに凝っています。小鳥、犬、猫は面倒なので得手としませんが花は大好きです。四季折々彩って楽しませてくれます。

又、畑の一面に自前の陶芸窯を持ち、陶芸を片手間にしております。師に付かず五年位続けていますが頑固なB型は、自己流で自分の意のまままままな世界に、子供の様に没頭している時間がたまりません。

例にもれず、弊社も世代交代の時期に入っており、息子達も含め、若い社員も育ちつつありますので、指導に磨きをかけもつと成長をさせたいと思っています。

経済環境が悪化しておりますが、この様な時こそ、企業としての「真価を問われ」又、克服する事によって「真価が生まれる」と思い「社員一丸」となって乗り切る思いであります。 〆頂いた仕事に感謝しつゝ

日広連印キャラコ (綿100%)

塗料のノビがよく、滲みがない看板製作に最適なキャラコです。

品名	巾 × 長さ
日広連印A キャラコ	92cm × 115m 乱
日広連印B キャラコ	92cm × 115m 乱
日広連印C 天 竺	115cm × 115m 乱
日広連印D 天 竺	137cm × 115m 乱

カッティングキャラコ (綿100%) (樹脂コーティング)

マーキングフィルムの貼付はもちろん、水性/油性塗料での手書き・印刷ができます。裏面には撥水処理を施してあるので汚れにくく屋外でもご使用頂けます。

品名	巾 × 長さ
カッティングキャラコ A	92cm × 55m 乱巻
カッティングキャラコ D	137cm × 55m 乱巻

ストロングクロス (ポリエステル100%)

水性/油性塗料、スクリーン印刷、マーキングフィルムの貼付にご使用頂ける高級懸垂幕素材です。

従来の綿カツラギと比べ強度も強く、屋内・外でご使用頂けます。

品名	巾 × 長さ
ストロングクロス E100	100cm × 25/50m巻
ストロングクロス E130	130cm × 25/50m巻

インクジェット天竺 (綿100%)

滲みがなく、発色性・シャープ性に優れ、写真画質に近いインクジェット出力用クロスです。

水性(顔料・染料)インクに対応しています。

品名	巾 × 長さ
インクジェット天竺	110cm × 35m巻 (2インチ紙管)

ご注文は所属の各組合へお願いします

青森県屋外広告美術協同組合 TEL 017-734-7302 FAX 017-734-7303
宮城県屋外広告美術協同組合 TEL 022-257-0437 FAX 022-299-5433
山形県屋外広告美術協同組合 TEL 023-615-3120 FAX 023-615-3125

岩手県屋外広告美術協同組合 TEL 019-645-3140 FAX 019-643-8909
秋田県屋外広告美術協同組合 TEL 018-823-8458 FAX 018-823-8460
福島県屋外広告美術協同組合 TEL 024-524-0937 FAX 024-524-0938

武藤工業(株)様製『MUBIO INK』にて
キャラコ・ストロングクロスにインクジェット出力が
可能になりました！！

商品についてのお問い合わせは 株式会社 サンビック
☎ 597-0061 大阪府貝塚市浦田179番地
TEL. 072-433-1199 FAX. 072-433-3222

山形県



元気だったあの頃と五十年後の現実

山形県屋外広告美術協同組合
情報文化委員会委員長

丹野 聖 (ナカノ 工房)

明けましておめでとうございます。本年は、昨年にもまして経済的に厳しい年になると言われておりますが、会員の皆様には挫けず負けず踏ん張って益々のご繁栄をご祈念申し上げます。

近年、地区連を構成する各県の組合が、一、二年の差はあるものの創立五〇周年を迎えております。我が山広美も昨年九月に創立五〇周年記念祝賀会を開催致しました。その折には、日

広連会長細川公明氏をはじめとして各県の代表の方々にもご出席頂きました。心より感謝申し上げます。
昭和三十三年三月に山形県看板工芸広告業組合として所属会員数五十二名にて発足し、その後十三年の時間を経て昭和四十五年法人化への移行と共に山形県屋外広告美術協同組合と改名して今に至っております。昭和三十三年頃は、

発明した半導体「エザキダイオード」が海外にて大反響。二月には、「日劇ウエスタンカーニバル」に二、〇〇〇人のティーンエイジャーが殺到、「月光仮面」がテレビ視聴率六八%、三月「スバル三六〇」登場、四月には大戦集結後初のベルギー万国博開催、ソ連のスポーツニクとアメリカのカラーテレビが人気を集めた。五月第三回アジア大会、東京にて開催。山中猛が四〇〇m

自由形で世界新記録。八月アメリカの原子力潜水艦ノーチラスの快挙。日清食品「チキンラーメン」発売。一袋三十五円。十月NASA発足。鉄腕稲尾、連投に連投を重ね西鉄が巨人を破り日本シリーズ三連覇。十一月フラフープ大ブーム。皇太子が婚約を発表。十二月アメリカのT・I・C社がICを開発。世は「電子機器」「小型化」「高信頼性」の時代へ突入。テレビ時代に比べるべく世界一の送信塔「東京タワー」が完成。テレビ・洗濯機・冷蔵庫が「新三種の神器」。

筆者は九歳でした。既に今の住所に会社が在り、父と父の兄が看板屋を経営し、二〇名程の職人さんが仕事をしておりました。毎日夜遅く迄就業し、仕事の依頼も多かったように記憶しております。昭和三十三年の元気がいや、その

後の昭和の元気が五十年後の今日にあるだろうか。最低限の物しか持っていないなかつた世間の人々が「三種の神器」に代表される「新生活」を目標に、様々な事の向上を目指していた年代だったのか？それだけではない得体の知れないエネルギーが世を世間を国民をひっぱっていたように思えてなりません。社会全体が若々しく青年が夢を持って未来へ向かって生きる。そのようなエネルギーを感じる時代だったように思います。

我が業界も時代の波を敏感に感じた先人たちが組合を結成、自分達の地位の向上を目指し、組合活動も活発に元気に運営し、目標達成に奔走しました。

先人たちの努力と汗に敬意を払いつつ現実社会を見つめ、厳しい時代だからこそ持続可能な組合運営を心掛けて行かなければと思っております。

ニッポ電機代理店



エースラインランプ

ショーケース用
ランプを取り
扱っております。
どのような規格
でもご相談
下さい。



スリムラインランプ

塗料・看板諸材料販売店
酒田商工株式会社

酒田市堤町2-1
TEL. 0234-26-2255(代)
山形市樋越62-1
TEL. 023-684-0808

Scotchprint Graphics
Scotchcal Film
Scotch-tint
Scotch-lite
VHB tape
Panagraphics
DI-NOC Film

住友スリーエム株式会社
特約加工代理店

株式会社丸和商会

宇都宮市瑞穂 3-5-14
TEL 028-656-3611

東京・沖縄・高崎・水戸・仙台
郡山・山形・盛岡・秋田・青森

岩 手 県



修悦体（分かり易さとぬくもり）

（有）長沢画房 長 澤 章

私と同年代の岩手県出身をご紹介したいと思
います。盛岡のとなりの花巻市の出身で、高校
卒業後上京し富士銀行（現みずほ銀行）に入行
し三年で退行、喫茶店「ルノール」で二十二
年働き、その後転職した先が現在の三和警備保
障（本社東京都中野区）で現在に至っている方
で、名前は佐藤修悦五十六歳という人物であり
ます。

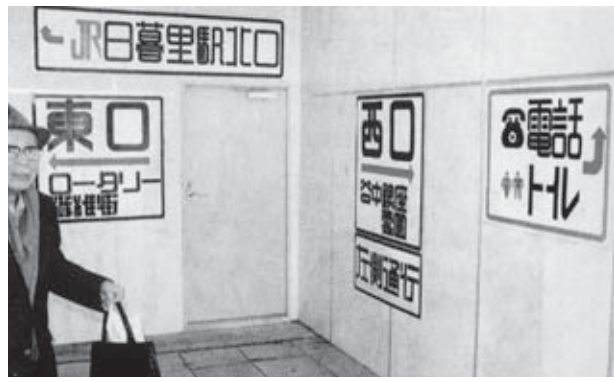
彼は美術やデザインを専門的に学んだことは
なかったのですが、幸い手先は昔から器用だっ
たそうです。彼には特技があり、即興的に自己
流の文字を描くことが出来るのです。その書体
が「修悦体」と称され評判を呼んでいます。

ご存知の方も沢山いらっしゃると思いますが、
きっかけは、二〇〇三年の新宿駅の地下通路を
広げる工事に携った時で、当時それまで使っ
ていた通路をいきなりすべて封鎖するわけにも
いかなので半分ずつ封鎖し、そこで誘導してい
た所、「どっちに行ったら良いのか？」と尋ねて
来る人が圧倒的に多く、「何とかならないもの
か」と思案を重ねた彼の目に飛び込んで来たの
が、詰め所にあつたガムテープだったそうです。
そのガムテープで駅の正式許可なしに、利用客
を誘導するための表示を試みたところ、すぐ
さま利用客は反応して「分かり易い」と大評判
を呼んだそうです。

修悦体の最大の美点は、直線的な字形の中に

ひと手間加えて曲線を多用している所にあると
思います。描線の外角部分を丸く切るだけでな
く、内角部分もテープをわざわざ継ぎ足した上
で曲線に処理されていて、一定の幅を保って曲
がっているように見せています。このことが利
用者の不慣れな仮設空間で感じるストレスを若
干でも和らげる効果を生んだものと思われま
す。「安全に誘導したい」という強い気持と「アイ
デア」によって行われた誘導表示は、ネットでも
取り上げられ、多くの注目を浴びる様になり、無
許可のまま始めたガムテープ表示だったものの、
新宿駅長より感謝状をもらうまでに至りました。
二〇〇七年四月より始まった改修工事で、日
暮里駅に配置替えになり新宿駅同様に力を発揮
されました。私事ではありますが中学教師をし
ている次男坊が日暮里駅前に引越したため、直
接作品を見る機会が出来ました。日暮里駅北口
の改札を抜けると真っ先に目に飛び込んで来る
のが正面の大きな案内表示板。そこには他では
見られない彼の独特の文字が踊っています。「山
手」「常盤線」といった作品群が大きく表示され、
何より「分かり易い」のがお年寄り達にとっては
大変ありがたい事であり、右を向けば「上野・東
京エスカレーター」→「左を見れば「京成線」の
文字がホームに利用客を誘導しています。無機質
なゴシック体ではなく丸みを帯び、ぬくもりを感
じさせます。幅10cmのテープで白・黒・赤・青・黄

そして緑色を使い、不必要な部分をはぎ取って
変幻自在の文字を作り上げています。カッター
ナイフを使うのは仕上げの時だけだそうです。
修悦体が注目された背景には、今のどんな書
体も瞬時に印刷出来る時代に「手作り文字」の
面白みを見せたことが大きいと思います。その
反面、問題点として、一定の傾向はあるものの
即興性が強いがために、特定の字がいつも必ず
同じ形になるとは限らず、描き方のルールを決
めていつも同じ形になれば鬼に金棒であり、書
体集として後世に形として残せるのであります。
日頃、持っている書体で仕事をこなしている
私にとって、指定ロゴの社名ぐらいがせいぜいで、
ひと目見ただけで製作会社がわかる書体を持つ
事は夢の又夢であります。ひと昔前の書文字全
盛の頃には、個性的な文字が並び、どこの会社
の文字か判断がついたのですが、同じ様な書体
が並んでいる今こそ、独創性のある書体がセー
ルスポイントになるチャンスかも知れません。
修悦体の進出は駅だけに限らず、二〇〇八年
には東映映画「まぼろしの邪馬台国」の映画タ
イトルにも使
われ、TV・
CDジャケット
トにと広がっ
ています。岩
手県人の代表
の一人として
誇りに思うと
ともに今後
益々のご活躍
を期待したい
と思います。



日広連・賠償共済のおすすめ

- 賠償第一共済**
多くの皆様にご加入のスタンダードタイプ
- 賠償第一共済ゴールド**
塗装・熔接事故も支払い対象。さらに、作業している壁面、ガラス等も対象。保険金は対人5億円、対物5,000万円。今、おすすめです。
- 賠償第一共済シルバー**
低コストで必要な補償をカバーできる新商品
- 賠償第二・第三共済**
施主の保険＝第二。看板本体の保険＝第三。物件ごとの加入が出来ます。

社団法人全日本屋外広告業団体連合会
引き受け保険会社 東京海上日動火災保険株式会社
代理店・有限会社オールエージェンシー

編集後記

先日、USB対応レコードプレーヤーを買った。学生
の頃買ったレコードを無性に聞きたくなったからだ。井
上陽水・かぐや姫・小椋佳 e.t.c.:久しぶりに聞いて遠
い昔が甦って来た。レコード針がなくて諦めていたがパ
ソコンにUSB対応レコードプレーヤーを接続するだけ
でパソコンに取込め、CDやUSBメモリーに録音でき
る。まったくの優れたものである。
情報文化委員長の任期もあと少しを残すことになりま
した。各県の委員の方々のご協力と幸いにも日広連の委
員長を務められ、いろいろ御指導下さいました榊窪委員
長、それからご迷惑ばかりおかけした東北地区連の事務
局の方々に厚く御礼申し上げます。